

笑顔を咲かせよう♪

ちゅーりっぷ 通信

平成29年
3月号

いきいき暮らす、
あの人人に会いたい
第22回

社会学者

みたむねすけ
見田 宗介さん

1937年(昭和12年)東京生まれ。1960年東京大学文学部社会学科卒業。1965年に同大学院博士課程を経て、東京大学教養学部助教授に就任。その後メキシコ留学を経て、東京大学大学院総合文化研究科教授に就任した。98年に定年退官後、共立女子大教授に就任。現在、東京大学名誉教授。社会理論から思想・文学・サブカルチャーまでを縦横に論じ横断する見田ゼミは多くの学生を惹きつけ、優れた後進の社会学者たちを輩出した。また真木悠介の筆名でも、独自のやわらかなスタイルの社会理論を発表し、多くの分野に影響を与えてきた。1964年、「現代における不幸の諸類型」で城戸賞。2012年、「定本 見田宗介著作集」(全10巻、岩波書店)で毎日出版文化賞。

東京・八王子のカフェにて

東京大学で長く教鞭をとり多くの若手社会学者を育ててこられましたね。その学派は見田社会学と呼ばれています。

うーん。好きなことばかりやってきて、それが他に分類しようがないものだから、そんなふうにいわれるのでしょうか。

昨年、新聞のインタビューでも答えたことがすが、父(注:旧姓甘粕石介)。結婚後見田姓を名乗る。陸軍憲兵大尉であった甘粕正彦は従兄にあたる)がヘーゲル哲学の研究者でしたから、ぼくが東大の社会学に進もうとしたとき、原理となるような古典のある経済学に進んだらどうだ、といつてきました。経済学であれば、マルクスといった巨大な古典がありますからね。だから、学問をやるならば、そうした古典がある分野がいいのではないかと。そういう志向が父の世代にはあったのでしょう。

しかし、ぼくは社会学というのは、そういうものがないからかえってやりがいがあると考えたわけです。もちろん参考になるマックス・ウェーバーとかデュルケムとか、それなりに大きく学ぶべきものはありますけどね。だから、原理がないのなら、自分がつくるというふうに父には手紙で返事を書いて、まあ、若氣の至りですけども(笑)。そうしたら返事は来なかつたですね。たぶん呆れてものがいえなかつたんだと思ひます(笑)。



東大に入学されて歴史学研究会というサークルに入られたそうですが、そこで忘れがたい人々との出会いがありました。

そうですね。のちに世界的な水準の哲学を構築す

る)ことになる廣松涉さんが先輩で、同学年にはこれまた経済学で世界的な業績をあげることになる青木昌彦、ひとつ下には樺美智子さん(かみちこ)がいました。樺美智子さんはつうじゆうさんです。

廣松さんはおなじに哲学の大學者になりませんが、後年はあたりをはりつような威厳があつたのでしようけど、学生の頃の彼のあだ名は工口松つていうんですよ(笑)。哲学史とかをとにかく工口チックに話すわけで、冗談半分なんですけども四歳くらい年下のぼくらは初々しいですから煙にまかれていましたね(笑)。晩年、彼は肺がんで亡くなるのでですが、一時的によくなつた時期があつて、偶然電車の中でばつたり会つたら「やあ、まだ生きてます。憎まれっ子世にはばかるですよ、ハツハツハツ」と笑つておられた。廣松涉さんは、ぼくにとつては、いつも明るく呵呵大笑していらっしゃるような、大好きな

そして経済学者になる青木昌彦はこれほどシャープで頭のいい人間は見たことがないと思える人でした。

樺美智子さんについては、彼女が60年安保で亡くなる前日、大激論を交わしたこともあり、やはり

のちに日本を離れメキシコの大学院大学で教鞭をとられます。当時の研究者であれば欧米



さんから電話が入っていたんですね。それが「見田さん、メキシコに一年間行ってみませんか」といつも学で教えていた鶴見さんが、自分の後任として推薦してくれたんですね。ぼくはそんなことを知らないで、インドから帰ってきたわけ。

つづいて、「ぼくが自分の後任として推薦したのは、大江健二郎です。任期は一年間なんだけど、彼の場合は障害のある息子がいて、とても一年間家を空け

かつてメキシコでの経験をもとに、社会の方を構想する「心のある道」はいかに可能かと
いう問題提起をされました。こうした社会学的
視点から現在の介護などをどうお考えですか。

じ質問の趣向といつよつとされるがもじれほせんか
ど、横浜じ福祉や介護を考えるときに、まくがまく

見田先生のことを永遠の少年といつ向きもある

ようですが(笑)、先生も79歳。ご自身の年齢などを感じられることがありますか。

ぼくの祖母に、人間をみ見るといつか予言がとて
も当たる人がいて、子どもの頃、ぼくは25歳になる



翻訳であつても基本的にはわかるし。行くとしたら、日本や欧米といった近代社会の外側に行って



遠い思い出、
なつかしい
歌

どこかで春が

ほとんどの人にとって春の歌といえば、まず思い浮かべるベストソリーの曲ではないでしょうか。春の陽のあたたかさと浮き立つ心が伝わってくるような曲ですね。

作詞

百田 宗治

作曲

草川 信

どこかで春が 生まれてる
どこかで水が 流れ出す
どこかで雲雀が 鳴いている
どこかで芽の出る 音がする
どこかで春が 生まれてる

歌のこぼれ話

植物の香り(アロマ)を用いて健康を促進することはアロマテラピーと呼ばれ、近年若い女性を中心に静かなブームが続いている。心身の調子を整えるのに効果的といわれるこのアロマテラピー、あなたも始めてみませんか。



JASRAC 出1610821-724

すこやか生活 ワンポイント レッスン



アロマの力で元気になる

植物の香り(アロマ)を用いて健康を促進することはアロマテラピーと呼ばれ、近年若い女性を中心に静かなブームが続いている。心身の調子を整えるのに効果的といわれるこのアロマテラピー、あなたも始めてみませんか。

好きな植物の香りをかぐと、ちよと気分がよくなったりする。そんな経験は、きっとあなたお持ちでしょう。アロマテラピーとは、そんなアロマ(香り)によるセラピー(療法)のことをいいます。その歴史は古く、キリストがマグダラのマリアに香油を塗られたとこうヒソードなどよく知られていますが、マリアのその行為も死地におもむくキリストの心を慰めるアロマテラピーだったのでないかといわれています。

植物やそれを精製したオイルの香りを健康維持に役立てるのは、いくつもの方法があります。もっともポピュラーなのは、香りを部屋の中に拡散させ、そのアロマをかぐ方法で、専用のオイルウォーマーなどを使います。またアロマオイルを数滴お風呂にたらしてかきまぜ、入浴と香りを同時に楽しみという方法も人気があります。さらに、お湯を入れた洗面器にアロマオイルを数滴たらし、手や足をひたすと/or>这种方法もあります。

香りが心身の健康に役立つといわ

れるのは、鼻から入ったアロマが内分泌腺を刺激してホルモンの分泌を促進させるためといわれていますが、理由はともあれ、香りというものがお店にいって好きな香りを探してみたしかなことじょ。

不眠のときには、ラベンダーの香りがよじとされ、疲労を感じたときはローズマリーの香りがよじとされますが、あまり決めつけずに、まずはお花見にやつてきました。春といえれば、お花見。

もうすぐ待ちに待った春がやってきます。春といえれば、お花見。お花見にやつてきました。アレンジメントの2つのイラストには10個がつとあります。見つけてみましょう!

今月の クイズ

お花見 まちがいさがし



春が来だ♪



介護と 暮らしの アイデア箱

お部屋に小さな花を一輪飾るだけで、部屋がぱっと明るくなったり、なんだかウキウキした気分になれます。今回は春のお花と花瓶を使って簡単にできるお花の飾り方を紹介します。



まずはお花を長持ちさせる「ツカ」。切花は根があるときは違つて、水を吸い上げる力が弱くなっています。水を吸い上げやすくするために「水揚げ」を行います。水揚げはとっても簡単。花を包装紙や新聞紙などで巻いて、バケツにキレイな水を用意しましょう。バケツの中で切れ味の良いハサミを使って斜めに茎をカットし、そのまま水の中に1時間程度つけたままにしておくだけ。新聞紙などに巻くのは、花まだまづすぐに水

を届けるためです。斜めに切るのは水を吸い上げる面積を広くする効果があり、水の中で切るのは、管によけいな空気が入つて花首が折れてしまうのを防ぐためです。ハサミの切れが悪いと、切るときに吸い上げる細胞を壊してしまふる。飾っている花がくつたときに水の上がりが悪くなってしまうので気をつけましょう。飾っている花がくつたときもこの方法で花を元気にしてあげることができます。また葉がある場合は葉をなるべく取つてしまいま

す。飾るお花は、多くても3種類くらいにしておきます。色も同じ系統に揃えるとアレンジがしやすくなりますよ。アレンジの基本は、「ラウンド型」。どこから見ても同じように生ける方法です。花を生ける花器を用意したら(花瓶でも「ツブ」でもOKです)、その花器の2倍の長さにお花を切ります。同じ長さに揃えたお花を花器を回しながら1輪ずつさして、まるいシルエットになるように意識して生けてみましょう。あつと/or>間に簡単アレンジメントのできあがりです。

編集後記

見田宗介さんといえば、多彩な業績と影響力で戦後の社会学の巨人ともいいうべき人です。指定のカフエでお目にかかるまで、そのイメージで焼きどきしていたのですが、実際にお会いした見田さんは、にこにこと朗らかで、インタビューも談論風発。あつという間に「時間半が過ぎてしましました。とはい、語られた内容は、学生時代のエピソードを含め、はつとさせられる、実りの多いものとなりました。もうすぐ80歳を迎えるとのことでしたが、朱夏や玄冬という人生の季節が好きだとおっしゃる見田さんの言葉に、深く共感される方も多いのではないのでしょうか。

お客様の声

平成29年1月号の感想

お正月に祖母の家で「ちゅーりっぷ通信」を読みました。祖母と同い歳ですが、表紙のかくしゃくとした畠正憲さんの立ち姿にこれから長編小説を書かれるという強い気持ちが表れているようです。「おばあちゃんもなんか書けば」と言つたら、「そんな暇はない」と返され、皆で大笑いしました。ムツゴロウさんが出ている通信会社のCMを見るたびに、このやり取りを思い出します。（大田区N様）

久々に畠先生にお目にかかりました。末の孫息子は珍しい生き物が好きで、そういう動物の催し物に行くのだとそうですが、そこで自分は（直に）畠先生から毎回おもしろいお話を聞いていたんだと「ちゅーりっぷ通信」を見ながら自慢されました。（磯子区一様）

3月の「畠正憲展」が楽しみ。すてきな動物の絵に会いに行きます。（泉区S様ご家族様）

クイズの答え



皆さまからのお便りをお待ちしています。

編集部では、ご意見、ご感想、とりあげ欲しいテーマなど皆さまからのお便りをお待ちしています。お便りをくださった方の中から、抽選で5名様に薄型ルーペをプレゼントいたします。ふるってご応募ください。



〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス4階
横浜市福祉サービス協会「ちゅーりっぷ通信」編集部

今月の協会ニュース



昨年100歳を迎えたお客様の山岸さまから理事長宛てに年賀状を頂きました。おはがきは総理大臣からのお祝い状を手に微笑みをたたえた山岸さまが載り、表書きはなんと自身が毛筆で書いたためられたもの。「健勝」とはまさにこのことと、さつそく谷内理事長もお祝いを兼ねてご自宅に伺いました。戦地でのご苦労も感じさせないほどの肌つやは理事長も圧倒され、「歳を重ねる励みを頂いた」とのこと。人生の素敵なお目にかかることができ、ありがとうございました。年最初のひとときでした。

100歳のお客様から年賀状！

介護者のための相談電話

介護に疲れたとき…ほっとライン

介護に疲れて行き詰まつたり、不安になつたりしたとき、ひとりで悩まないで、ほっとひと思ついてみませんか？

045-450-3194

※受付は年末年始および祝祭日を除く月曜～金曜の8:45～12:00／13:00～17:15まで。ご相談の秘密は厳守いたします。

協会の理念

- お客様の満足
- 人を大切にし共に育ちあう企業風土
- 公正で透明感のある企業倫理

「お客様相談室」をご利用ください

「お客様相談室」では、事業やサービスについてのご意見やご要望をお受けしています。まずはお気軽にお電話ください。

0120-701-782 FAX 045-450-3158

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会

〒221-0055 神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス4階

045-450-3110 FAX 045-450-3115
ホームページ <http://www.hama-wel.or.jp/>